

2015年度 入試 結果報告

本年度の志願者数は
6,084名

編入学試験の
志願総数は44名

専門学校志願者の
7割以上がAO方式入試を利用

本年度入試の志願者総数は、前年比12.4%減少の6,084名となりました。志願者の最も多かった学科は看護学科1,235名で、次に薬学部1,045名という結果でした。

本学全体では44名が編入学を志願しました。うち19名が入学して、実質競争倍率は2.0倍でした。

毎年志願者の多くがAO方式入試を利用しています。志願者は44名で、全体の約77%を占めました。

■2015年度入試結果 北海道医療大学

歯学部附属歯科
衛生士専門学校

		薬学部		歯学部		看護福祉学部		心理学部		リハビリテーション科学部			歯科衛生科
		看護学科	臨床福祉学科	臨床心理学	理学療法学科	作業療法学科	言語聴覚療法学科						
AO方式入試	志願者数	39名	19名	47名	11名	9名	43名	17名	21名	44名		44名	
	受験者数	39名	19名	47名	11名	9名	43名	17名	21名	44名		44名	
	合格者数	24名	17名	10名	10名	9名	13名	8名	18名	44名		44名	
	実質倍率	1.6倍	1.1倍	4.7倍	1.1倍	1.0倍	3.3倍	2.1倍	1.2倍	1.0倍		1.0倍	
一般推薦入試	志願者数	22名	4名	50名	0名	3名	42名	15名	8名	3名		3名	
	受験者数	22名	4名	50名	0名	3名	42名	15名	8名	3名		3名	
	合格者数	19名	4名	21名	0名	3名	15名	6名	7名	3名		3名	
	実質倍率	1.2倍	1.0倍	2.4倍	1.0倍	1.0倍	2.8倍	2.5倍	1.1倍	1.0倍		1.0倍	
指定校 特別推薦入試	志願者数	38名	7名	32名	10名	11名	15名	9名	12名	—		—	
	受験者数	38名	7名	32名	10名	11名	15名	9名	12名	—		—	
	合格者数	38名	7名	32名	10名	11名	15名	9名	12名	—		—	
	実質倍率	1.0倍	1.0倍	1.0倍	1.0倍	1.0倍	1.0倍	1.0倍	1.0倍	—		—	
一般前期入試 (大学)	1日目 志願者数	264名	91名	342名	122名	142名	199名	199名	127名	4名		4名	
	2日目 志願者数	227名	66名	325名	115名	150名	201名	219名	140名				
	1日目 受験者数	250名	85名	333名	119名	138名	197名	195名	125名	4名		4名	
	2日目 受験者数	210名	57名	313名	110名	142名	195名	212名	136名				
一般前期(A・B日程) (専門学校)	合格者数	142名	94名	105名	142名	144名	69名	96名	103名	4名		4名	
	入学者数	65名	18名	33名	17名	18名	29名	12名	13名	2名		2名	
	実質倍率	3.2倍	1.5倍	6.2倍	1.6倍	1.9倍	5.7倍	4.2倍	2.5倍	1.0倍		1.0倍	
	志願者数	102名	111名	73名	34名	41名	51名	54名	39名	6名		6名	
一般後期入試	受験者数	97名	107名	70名	31名	37名	50名	51名	36名	5名		5名	
	合格者数	12名	19名	9名	31名	33名	10名	12名	13名	5名		5名	
	入学者数	6名	9名	3名	8名	7名	5名	3名	5名	3名		3名	
	実質倍率	8.1倍	5.6倍	7.8倍	1.0倍	1.1倍	5.0倍	4.3倍	2.8倍	1.0倍		1.0倍	
センター前期A入試	志願者数	246名	170名	243名	96名	147名	176名	191名	119名	—		—	
	受験者数	246名	170名	243名	96名	147名	176名	191名	119名	—		—	
	合格者数	64名	154名	52名	92名	89名	38名	52名	67名	—		—	
	実質倍率	3.8倍	1.1倍	4.7倍	1.0倍	1.7倍	4.6倍	3.7倍	1.8倍	—		—	
センター前期B入試	志願者数	68名	58名	85名	64名	65名	71名	71名	60名	—		—	
	受験者数	68名	58名	85名	64名	65名	71名	71名	60名	—		—	
	合格者数	28名	55名	25名	62名	50名	20名	31名	41名	—		—	
	実質倍率	2.4倍	1.1倍	3.4倍	1.0倍	1.3倍	3.6倍	2.3倍	1.5倍	—		—	
センター後期入試	志願者数	39名	33名	38名	23名	30名	20名	28名	25名	—		—	
	受験者数	39名	33名	38名	23名	30名	20名	28名	25名	—		—	
	合格者数	14名	7名	12名	20名	28名	6名	11名	11名	—		—	
	実質倍率	2.8倍	4.7倍	3.2倍	1.2倍	1.1倍	3.3倍	2.5倍	2.3倍	—		—	
TOTAL	志願者数	1,045名	559名	1,235名	475名	598名	818名	803名	551名	57名		57名	
	受験者数	1,009名	540名	1,211名	464名	582名	809名	789名	542名	56名		56名	
	合格者数	341名	357名	266名	367名	367名	186名	225名	272名	56名		56名	
	実質倍率	3.0倍	1.5倍	4.6倍	1.3倍	1.6倍	4.3倍	3.5倍	2.0倍	1.0倍		1.0倍	

北海道医療大学—サハリン州 交流協定締結 及び 「健康科学に関するシンポジウム」を開催

7月3日(金)にサハリン州からガヴリルチク保健省副大臣、プシエカルスキイ放射線専門医師、スタルチェフ腫瘍専門医師が本学を訪問され、交流協定調印式、及び「健康科学に関するシンポジウム」を開催しました。

交流協定調印式では「保健医療福祉に関する問題の解決において力を合わせ、両国間の学術的協力発展、及び自国の国民に対し、必要かつ質の高い医療支援を提供する」という理念の基、新川学長とガヴリルチク保健省副大臣との調印が行われました。

調印式の後に行われた「健康科学に関するシンポジウム」では、サハリン州よりプシエカルスキイ放射線専門医師、スタルチェフ腫瘍専門医師によるプレゼンテーションに加え、本学より坂野心理学部教授、高上馬薬学部准教授、千葉歯学部教授、鈴木リハビリテーション科学部教授、山田看護福祉学部教授による研究概要発表が行われました。

シンポジウム後の意見交換では、本学、サハリン州双方より今後の交流について活発な議論が行われ、専門領域が共通している分野から交流を進めていく方針となりました。今後は、サハリン州を開催地とする交流が行われる予定です。



調印式の様子 (左からガヴリルチク副大臣、新川学長)



シンポジウム後の意見交換にて